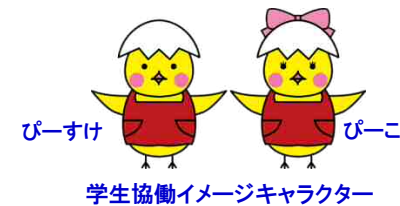


山口大学図書館における 学生協働活動

- 事例報告 -



第60回国立大学図書館協会総会

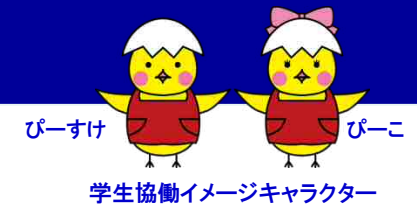
ワークショップ

テーマA. 図書館機能高度化のための学内との連携・協働

平成25年6月20日

瓜生照久（山口大学情報環境部学術情報課）

1. 学生協働の組織 (Library Assistant)



LA所属別人数 (平成24年度)

SA (Student Assistant) ※図書館雇用

| | | | | | | | |
|----|----|----|---|---|---|---|----|
| 人文 | 教育 | 経済 | 理 | 農 | 医 | 工 | 計 |
| 31 | 1 | 2 | 1 | 2 | 3 | 2 | 42 |

参考: TA (Teaching Assistant) ※メディア基盤センター雇用

| | | | | | | | |
|----|----|----|----|---|---|---|---|
| 人文 | 教育 | 経済 | 理工 | 農 | 医 | 他 | 計 |
| 0 | 0 | 0 | 8 | 0 | 0 | 0 | 8 |

元々、人文学部司書課程を履修する学生の実践の場として平成18年度にスタート



SAの証「揃いのエプロン」

現在活動中のWG (SAのみで構成)

○破損本修理WG

破損した資料の修理を行う。

職業体験等を目的としたカウンター業務以外の活動



破損本修理WG

○就活コーナーWG

「就職活動・キャリア教育支援コーナー」のメンテナンスを主に行う。



就活コーナーWG

○企画展示WG

図書館内で資料を紹介する展示を行う。

○OML(Museum Library)連携、お宝展WG

他組織・機関等と共同事業を実施する。

○その他

現時点ではボランティア

七夕祭WG、絵本コーナーWG、臨時資料室をよくするWG など

- ・予算額 250万円/年+α
- ・カウンター勤務はシフト制 (授業の空き時間等)
- ・一部を除くWG、月例会は給与支給



企画展示WG

2. 山口大学における学生協働活動



1) ピアサポート (学生による学生への支援)

- 図書館の利用方法や資料の探し方など、学生の学修をサポート



LA (Library Assistant)
SA (Student Assistant)
TA (Teaching Assistant)

3) 図書館サービスの向上

- 学生の視点から学修環境の整備を企画！

改修後の図書館のPR
を職員と共に検討中



2) キャリア教育支援

- 日々の活動の中での社会人基礎力の養成

月例の打ち合わせでは活動の報告
や総括も

- 就職支援室と学生協働との連携によりキャリアに関する資料とコーナーを整備

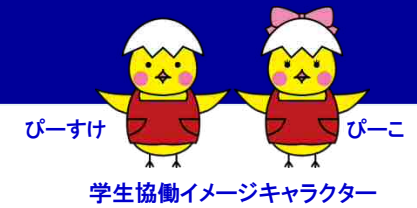


4) 他大学との交流と情報共有

- 学生協働交流シンポジウムの企画・開催・参加



2.1) ピアサポート



学生による学生への支援

OSAによるピアサポート

- ・総合カウンターにおける利用者対応
 - ・クイックレファレンス
 - ・新入生オリエンテーション、ガイダンス
 - ・オープンキャンパス
- ※統計無し

原則的にSAとしてのカウンター勤務は平日日中のみ。
※ただし、時間外委託業者の職員(アルバイト)として
カウンターを担当する場合もある

参考:TAによるピアサポート

- ・PCやネットワーク利用のサポート
 - ・クイックレファレンス
- ※848件/130日 (H24年度)



総合カウンターに常時2名のSAを配置



呼び込み(Open Campus)



館内ツアー(新入生オリエンテーション)

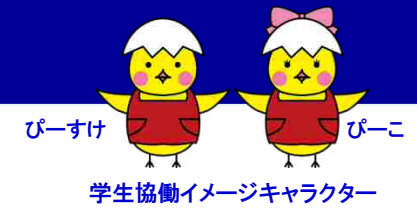


ティッシュ配りで「長期間貸出」をPR



館内ツアー(Open Campus)

2.2) キャリア教育支援



教職員等によるSAに対する支援

- 就業体験を通じた社会人基礎力の養成
 - ・教職員、先輩SAによる研修・指導
 - ・業務日誌と各WG業務報告の義務化
 - ・SAと職員による月例会の開催

図書館職員がコーディネート
 ・人文学部教員による古文書の取扱実習
 ・埋蔵文化財資料館教員及び梅光学院
 大学学芸員による資料展示の指導
 など...

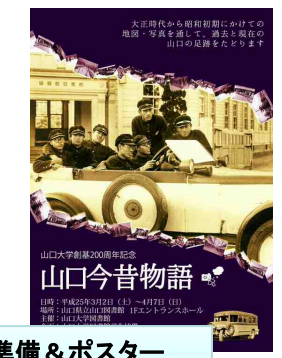
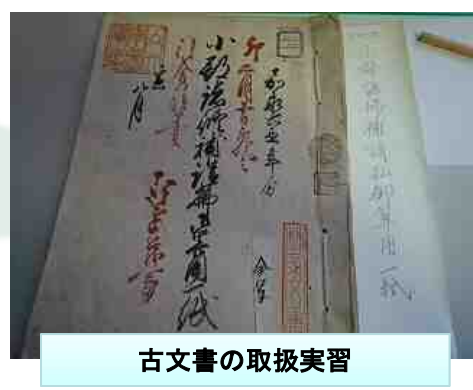


- 大学の教育・研究組織を活用したキャリア形成支援
 - ・学内外の教員等と連携した実務研修の実施
 - ・企画・実施に際してのバックアップ

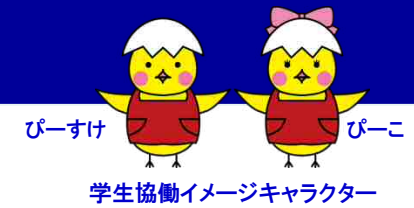
OB・OG「学生協働での経験は、就職活動はもとより、
 就職後にも役立っている」



- 参考: 主な進路・就職先
 - ・国立大学法人(事務・図書)、学校司書、検察庁、警察官、
 教員、金融機関、一般企業 ...など



2.3) 図書館サービスの向上



学生視線によるサービス改善の実例と成果

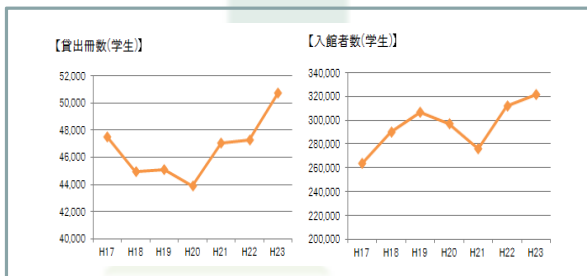
○総合図書館

- ・178万円(24年度実績)
- ・就職担当教員による選書支援

- ・「就活コーナー」のメンテナンス (就職支援課からの資料費)
- ・館内サインの改善
- ・陳腐化した什器のリニューアル
- ・机仕切り板の設置 ...など

○医学部図書館

- 「デザインコンペ」の実施
- ・机仕切り板の設置
- ・館内照度の改善
- ・PCコーナーの整備
- ・CBT対策の強化 ...など



利用数の増加

図書館への期待の高まり?
それとも、物珍しさ?

☆総合図書館の増築改修

H24~25年度

☆医学部図書館の増築改修

H26年度概算要求予定



車椅子から見た図書館



分かりやすいサインの作成

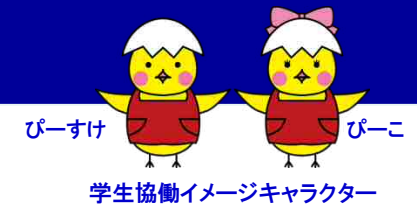


閲覧机への仕切り板設置



新刊紹介POP(就活コーナー)

2.4) 他大学との交流と情報共有



学生協働シンポジウム

○開催の目的など

- ・シンポジウムの実施を通じ、企画力やコミュニケーション力の向上などを図る。
- ・他大学の学生と交流し、相互の活動状況等を共有することで、本学における学生協働活動をより発展的なものとする。



○開催実績と予定

本学SAの旅費・宿泊費は、(財)山口大学
教育研究後援財団からの助成金

- ・第1回 H23年9月 山口大学 (山口県山口市)
- ・第2回 H24年9月 島根県立大学 (島根県浜田市)
- ・第3回 H25年9月 島根大学 (島根県松江市)

- ・島根大学 附属図書館／教育開発センター
- ・島根県立大学 メディアセンター
- ・山口大学 図書館／学生支援センター
- ・梅光学院大学 図書館／学生支援センター



発表中



質問中

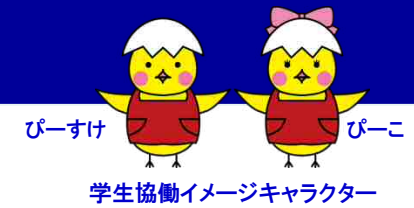


名刺交換中



情報交換中

3. 学生協働のこれから



様々な課題 更なる発展・活発化を目指して...

○運用する組織の体制と予算的裏付け

- ・LAに関わる図書館側の組織・体制の強化
- ・報酬・研修経費等の確保

○Win-Winの関係構築

- ・LAと職員が共に成長できる活動へ

○キャリア形成支援メニューの多様化

- ・学内外の関係者・組織との連携強化による講師陣の強化とメニューの多様化
- ・各学部(図書館)の特色を生かした活動・とメニューの作成

○活動のPR強化

- ・学内外での認知度向上
- ・LA学生に対するインセンティブの獲得
- ・LAを希望する学生の確保

○他大学等との情報交換・共有

- ・シンポジウムへの参加・発表・開催
- ・4大学以外への拡大



『学生協働』募集中



先輩との勤務



休憩中(七夕祭)



職員を交えた月例会

この資料は、第60回国立大学図書館協会総会における配付資料に加筆訂正したものです。

山口大学図書館学生協働Blog

<http://www.lib.yamaguchi-u.ac.jp/blog/>

山口大学図書館
学生協働

